

# だいにこん屋さんの よもやま通信

## ニュースレター

発行:株式会社中央フーズ 〒285-0844 千葉県佐倉市上志津原3番地 TEL 043-489-1287 FAX 043-461-7678  
ホームページ <http://www.chuou-foods.com>



1月22日(月)都心部を含む関東に大雪が降りました。翌日は晴れて天気も良く比較的早めに雪が解けましたが翌2日間、首都高速がほぼ全域ストップ状態で都内は対渋滞で皆さんと同じように大混乱状態でした。また雪の影響は、農産物にとってもまさに泣きっ面に蜂とはこのことですよという感じですが、回復には少し時間がかかるとおられます。皆様にNLがお手元に届く2月中旬ごろの天候次第で大根の回復状況が大きく左右されると思われまふ。(みなさん大根は3/20過ぎにはいっせいに出来るって言っていますがそう願うばかりです) (´・μ・´) =3 ほっ

雪の降った翌日の朝、工場のヤードの雪かきのため、事前にトラクターの後ろにツメ(フォークリフトのつめツメのようなもの)をつけてもらっていたので、パレットをさして雪かきをしました。とつても久しぶりにトラクターに乗りましたが体が覚えているものですね。しかし一通り雪かきが終わってトラクターから降りると、スタッフの一人から「社長トラクター乗れるんですか？」っていわれてしまいました。10年ほど前まで畑のスタッフと一緒に畑に出ていたのに、、、そのころの事を知らないスタッフも確かに少しずつ増えてきたんだなあと思感しました。

## 大根の状況

去年は早くから寒くなり、今年になっても例年以上の寒さが続いています。

人間にも農作物にも厳しい冬となっています。

私も25年以上、大根の生産に携わって来ましたが秋からの長雨、、日照不足、季節外れの大風、低温続きと、今迄に経験したことのない日常に怒りやショックを隠せません。orz

農家さんは皆同じ気持ちだと思います。ただ、手をこまねいて見ている訳には行きません。今後、生育の悪い圃場には、肥料の追肥や葉面散布固くしまった土への耕運バイド等、少しでも大根が生育する為に出来るだけの事はしています。後は1日でも早く気温が上がってくれることと大根の生命力を信じるだけです。

日本ベジタ

猪狩



## 製造の現場から

私共、食品工場の朝は早い！！

社員・パート共、朝5時から6時には出社  
食品製造機械・ライン確保の段取りに取り組む  
その際、今の時期は毎年頭を抱える  
問題がある・・・ (><;)

朝の6時~6時半位の時間帯、一気に冷え込みマイナスとなる！すると、ベルトコンベアーやら製氷機の扉等々凍り付いてしまい、正常な動作が困難となり、解凍する事から始めます。春はまだかと、冷たい手をこすり合わせながら  
眩々今日この頃です。

工場長

細川



## 営業の岸良(きしら)です。

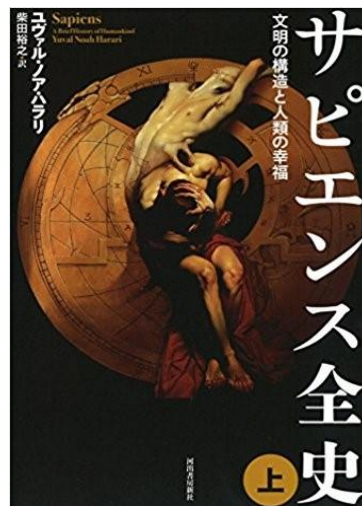
新年明けましておめでとう御座います。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

早いもので、平成30年になりました。  
昭和64年に「平成おじさん」こと官房長官の小渕恵三さんが新元号は「平成です。」  
と、発表されてから30年も経過してしまいましたよ Σ(・\_・)ノヒェ〜！  
まだ20代でバリバリに若かった当時は、いつか平成生まれの人と働く日が来るのだろう？  
と漠然と考えた物ですが、そんなことも10年前の話となりました。  
平成生まれももう中堅ですもんね！まだまだ負けないぞ！！

群馬県本白根山で訓練中に噴火に遭遇した陸上自衛隊員が、降り注ぐ噴石から  
部下を守る為に身を挺して負傷、死亡した陸曹長は49歳ですって！  
真似出来る事ではないですよ！ご冥福をお祈りいたします。  
この方の人生のミッションは【世界の笑顔に貢献する】ことだったそうです。  
それなら私でも真似できるかな？



## おすすめの本



今回おすすめする本は最近話題になっているのか、ネットなどでも良く見かけます  
「サピエンス全史 上&下」になります。これは個人的な感想ですが、義務教育で学ぶ歴史は  
歴史の大きな流れというか、それよりも個の人に対してフォーカスされていることが多く  
文学的要素というか、あのときにあの人はどう思ったのか、など特に日本史では  
そのような傾向が多かったと思いますが、このサピエンス全史は人間「ホモサピエンス」として  
ととて引いた目線での大きな歴史を語っているので、私にとっては学校の授業の歴史より  
ととて勉強になり、広く全体像がつかめたように思います。  
近年変化のスピードは昔に比べて、比べ物にならないくらい早く加速度的になっています。  
もしかしたらホモサピエンスがそれ以上の生物を作り出したり変化したりと、  
近い未来はとてつもないことが起こるような予感を感じました。

## 大葉・パセリ・小菊など「つまもの」の状況



頑張って大きくなるからね♪

今月の一句

宝古口  
も参う  
の帕る  
しさ  
ト い  
は

工場長

細川浩一



### 編集後記

昨年からの気象異常は何かの前触れだろうか・・・と、考えてしまう位のものがありますね(((><)))が効'効'自然は偉大で恐ろしいです今年皆が平和に過ごせる様に祈るばかりです。



岡橋

こんにちは。  
つまもの担当の山本です。!(^^)!

2月4日。二十四節気最初の節気「立春」が過ぎて暦の上では春となりましたが、まだまだ寒さは厳しいです。

春という暖かいイメージがありますが、しっくりきませんよね(>\_<)

天気予報で寒波、氷点下などを耳にすると、またこの季節がきたのか〜と、困った時期でもあります。

それは大葉の冷凍焼けです。ニュースレター№.5でもご紹介しましたが、冷凍焼けを防ぐさまざまな方法を考え、『発砲スチロールに大葉のパック、そこに水袋を一緒に入れる』ですが、それに加えて大葉のパックに新聞紙を包んでいます。

その新聞紙を包んでくれている担当者の方々は、とても丁寧で、そして、ひとつの作品(?\_?)とは、おかげさかもしれません、そのくらいきれいに梱包してくれています。

お客様が発砲スチロールを開けた際に、この大葉を包んだ新聞紙を見たら

きっとビックリするのではないかな〜と、勝手に想像しています。(\*^^)v

新聞紙は冷凍焼けを防ぐ目的のひとつでもあります、

商品が無事にお届けできて、

お客様に小さなことでも喜んでいただけるよう、今後も取り組んでまいります。

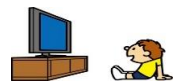


大葉をこのように新聞紙で包み出荷をしています

(水袋は入れていない状態の物です)

### スタッフ紹介

オロシ部と冷凍オロシ部を担当しております 後藤正樹 と申します  
お笑いとルパン三世が大好きな元年生まれの29歳です  
休みの日は ルパン三世を観てまったりと満喫してます  
日々の仕事の中ですべらない話になる 聞いて笑ってしまうような事を日々見つけながら仕事に励んでおります(^^)



### お知らせ&トピックス!!

最近の異常気象というのか、今後このような気候が常態化すると考えたほうがいいのではないかと身構えています。今後その対策として少し圃場を増やそうと考えています。原料大根確保の安定強化!! 進めていきます。

